

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 1 の 7

化学物質等および会社情報

製品識別名

GLYKOSOL N

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

多様

安全データシート作成者の詳細

会社名称: pro Kühlsole GmbH
街路名: Am Langen Graben 37
住所: D-52353 Düren
電話番号: +49 2421 59196-0 F A X 番号: +49 2421 59196-10
Verantwortlich für das Sicherheitsdatenblatt: sds@gbk-ingelheim.de

警察署・消防署への非常連絡番号: Notrufnummer INTERNATIONAL: +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

危険有害性の要約

物質または混合物の分類

危険表示: Xn - 有害
R - 警句:
飲み込むと有害。
長期間にわたる曝露による健康への著しい障害のおそれ。

GHS 分類

危険有害性カテゴリー:
急性毒性: 急性毒性 4
特定標的臓器/全身毒性 - 反復曝露: 特定標的臓器/全身毒性 (反復曝露) 2
危険有害性情報:
飲み込むと有害。
長期にわたる、または反復曝露による臓器 (腎臓, 経口) の障害のおそれ。

ラベル要素

ラベルに表示されなければならない有害成分

ethanediol, ethylene glycol

注意喚起語: 注意
危険有害絵文字: GHS07-GHS08



危険有害性情報

H302 飲み込むと有害。
H373 長期にわたる、または反復曝露による臓器 (腎臓, 経口) の障害のおそれ。

危険の予防

P260 粉じん/ 煙/ ガス/ ミスト/ 蒸気/ スプレーを吸入しないこと。
P270 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
P301+P312 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 2 の 7

- P330 口をすすぐこと。
P314 気分が悪い時は、医師の診断 / 手当てを受けること。
P501 内容物/容器を 特殊廃棄物処理 収集所 に廃棄すること。

他の危険有害性

流出/散乱した製品によって滑る危険が高い。

組成、成分情報

混合物

化学特性

下記物質と無害物質との混合物

危険有害成分

EC番号	化学名	数量
CAS番号	分類	
索引番号	GHS 分類	
REACH 番号		
203-473-3	ethanediol, ethylene glycol	95 - < 100 %
107-21-1	Xn - 有害 R22-48	
	Acute Tox. 4, STOT RE 2; H302 H373	
01-2119456816-28		

H- およびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

汚染されて濡れた衣服は直ちに脱ぐ。症状が治まらない場合は医師に相談する。

吸い込んだ後に

誤って蒸気を吸入した場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移動する。身体異常のある場合には、すぐに医師の手当てを受けてください。

皮膚に付着した後に

直ちに石鹼と多量の水で洗う。皮膚の刺激が無くならない場合には医師の手当てを受ける。

目に付着した後に

まぶたの裏側も含め、直ちに多量の水で最低でも15分間洗眼すること。眼科医による診察を受ける。

嚥下後

意識不明状態の者には決して口から物を与えない。無理に嘔吐させない。水で口をすすぎ、多量の水を飲ませる。直ちに治療を受けること。毒の症状がすぐに現れない可能性があるため、48時間医師の観察下に置く必要がある。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

長期反復の暴露により臓器障害の原因となることがある。(腎臓, 経口)

飲み込むと有害。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

治療対処法を行う。

火災時の措置

消火剤

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 3 の 7

適切な消火剤

耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素 (CO₂)、水噴射

使ってはならない消火剤

散水

物質または混合物特有の危険有害性

火災が発生する可能性: 一酸化炭素と二酸化炭素 特定条件下での火災発生時、他の毒性物質の痕跡発生を排除することはできない。蒸気が空気と混ざり爆発性混合物を形成する可能性がある。

消防士のための事前注意事項

危険が及ぶ容器に散水して冷却する。外気に依存しない循環型の呼吸保護具を着用する。完全密閉防護服を着用する。指示されたウォーターズプレーを使用し、ガス/蒸気が現場から外に流出するのを抑える。

追加の指摘

汚染された消化用水を集め、下水に流すのを避けること。火災残留物や汚染された消火水は当該地の規定に従って廃棄する。

漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

蒸気形成の際は、呼吸保護具を使用する 十分な換気を確保すること。眼、皮膚および粘膜への接触を避ける。保護服を使用する。

環境に対する予防措置

排水溝/地上水/地下水に混入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

液体吸収材 (砂、シリカゲル、酸結合剤、一般的吸収剤)で吸収する。
シャベル等で回収し、適切な容器に収納して廃棄処理する。

他のセクションを参照

廃棄に関する情報は、13章を参照。

取扱いおよび保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

安全取り扱い注意事項

通気の良い場所でのみ使用すること。眼、皮膚および粘膜への接触を避ける。十分な室内換気を確保し、場合によっては作業場に吸引装置を取付ける。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざける - 禁煙。静電気帯電への対策を講じる。蒸気が空気と混ざり爆発性混合物を形成する可能性がある。

扱いに関する追加的情報

エアロゾルの形成を回避する。蒸気/煙霧は吸引しないでください。特に密閉された空間で換気が十分でない場合、

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

元の容器に入れ、涼しく空気の通る場所に保管すること
乾燥した場所に保管する

保管時の物質同士の両立性に関する情報

食品、飲料および飼料から遠ざけてください。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 4 の 7

保管状態に関する追加情報

容器の密封状態を保持する。

特定の最終用途

データなし。

暴露防止および保護措置

管理パラメーター

暴露防止



適切な工学的制御

密閉した部屋では特に十分な換気を確保する。

保護・衛生対策

休憩に入る前および製品取扱後は直ちに手を洗うこと。

使用中は食物や飲料水を口に入れず、禁煙を厳守する。

皮膚、眼、衣服への接触を回避すること。

汚れた、あるいは濡れた衣服は即座に交換する。

眼/顔面用の保護具

密閉型保護メガネ(EN 166)

清潔な水を充填した眼洗浄用ボトル。

手の保護具

耐化学薬品性保護手袋 (EN 374)。

機械的負荷や接触時間等、作業場の条件を特に配慮して手袋メーカーの耐用期間表示を遵守する。

皮膚の保護

長袖の作業着。

呼吸器の保護

通常は個人の呼吸保護具は必要ない。

エアロゾルまたはミストが発生する場合にはマスクを着用する。

物理的および化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液状
色:	黄色、透明
臭い:	無臭

試験方法

pH値 (で 20 °C): 8 - 10

状態の変化

融点:	約 - 30 °C
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	190 °C
引火点:	116 °C
爆発下限:	3,2 体積%
爆発上限:	15,3 体積%

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 5 の 7

蒸気圧: 0,1 hPa
(で 20 °C)
密度 (で 20 °C): 1,125 g/cm³
水溶性: 完全に混和性
(で 20 °C)
発火点: 410 °C
爆発特性: 製品は爆発危険を伴わない。
酸化特性: 製品は自然発火性でない。

その他の情報

データなし。

安定性および反応性

反応性

データなし。

化学的安定性

通常条件下で安定する

危険有害反応性の可能性

強い酸化剤と反応する。使用中に爆発性/発火性の蒸気・空気混合物が形成されることがある。

避けるべき条件

指示通り使用时、分解危険はない。

不適合物質

強い酸化剤, 基盤

危険有害性のある分解生成物

一酸化炭素と二酸化炭素

有害性情報

毒性情報

急性毒性

飲み込むと有害。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) 526,3 mg/kg

急性毒性

CAS番号	化学名	方法	投与量	種	源泉、出典
107-21-1	ethanediol, ethylene glycol				
	経口の	LD50(50%致死量)	5840 mg/kg	ラット	
	皮膚の	LD50(50%致死量)	9530 mg/kg	イエウサギ	

刺激性及び腐食性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 6 の 7

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

繰り返しまたは長期投与後の重篤な影響

長期にわたる、または反復暴露による臓器 (腎臓, 経口) の障害のおそれ。 (ethanediol, ethylene glycol)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引力呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

環境影響情報

毒性

データなし。

CAS番号	化学名	方法	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典
107-21-1	ethanediol, ethylene glycol					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度)	40761 mg/l	96 h	ニジマス	
	ミジンコ毒性	EC50	41100 mg/l	48 h	オオミジンコ	

残留性と分解性

易生分解性

生物蓄積性

データなし。

n-オクタノール / 水分係数

CAS番号	化学名	Log Pow
107-21-1	ethanediol, ethylene glycol	-1,36

土壌中の移動度

データなし。

PBT アセスメントの結果

指定無し。 .

他の有害影響

指定無し。 .

詳しい情報

希釈しない状態で、または大量に地下水、河川或いは排水溝に流さないこと。

廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。 地上水や排水溝に混入させない。 廃棄よりも再使用(リサイクル)を優先すること。 廃棄物分類番号は廃棄物処分業者/メーカー/管轄官庁が設定すること。

汚染した包装

空容器は、現地のリサイクリング、再生あるいは廃棄処理に引き渡すこと。 汚染された包装は完全に空にし、適切な洗浄処理をした後で再使用可能。 洗浄不可能な包装は内容物と同様に廃棄すること。

安全データシート

EC規定No. 1907/2006に拠る



GLYKOSOL N

発行日: 13.11.2014

製品コード: 11386-0003

ページ 7 の 7

清浄剤: 水

輸送上の注意

陸送 (ADR/RID): 海上輸送 (IMDG): 空輸 (ICAO): 内陸水路輸送 (ADN)

UN番号:

輸送法令の定義においては危険物ではない。

正式の国連輸送名:

輸送法令の定義においては危険物ではない。

輸送における危険有害性クラス:

輸送法令の定義においては危険物ではない。

包装等級 (P G):

輸送法令の定義においては危険物ではない。

環境危険有害性

輸送法令の定義においては危険物ではない。

使用者のための特別な予防措置

輸送法令の定義においては危険物ではない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

輸送法令の定義においては危険物ではない。

海上輸送 (IMDG)

その他インフォメーション (海上輸送)

輸送法令の定義においては危険物ではない。

適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業員制限: 若年層への従業員制限に注意する。

水汚染クラス (ドイツ): 1 - 弱い水質汚染力

化学品安全性アセスメント

この混合物中の物質の化学物質安全性評価は実施されていない。

その他の情報

変更

章における変更: 2, 3, 4, 8, 14, 15

H- およびEUH条項の表記 (番号および全文)

H302	飲み込むと有害。
H373	長期にわたる、または反復暴露による臓器 (腎臓, 経口) の障害のおそれ。
H373	長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。

詳しい情報

4 ~ 8 項および 10 ~ 12 項の記述は一部、製品の使用および指定通りの適用に関するものではなく (製品説明書・使用説明書を参照)、事故や異常事態で大量放出が発生した場合に該当する。

記述内容は製品の安全要求だけに限定し、現時点での知見に基づいている。

出荷仕様は製品のデータシートを参照のこと。

データシートに記述された特性内容は法律上の保証規定を保証するものではない。

(n.a.: 使用不可能; n.b.: 指定無し)